

北久原

公民館だより 夏号

月下美人の花

第190号

今年も芙蓉教室を開講

六月八日、芙蓉教室の開講式が行われました。今年で三十六年目を迎えました。開講式のセレモニーに引き続いて、第一回の講座として、「切り絵教室」を行いました。

講師にお迎えしたのは伊豆市に在住の水口千令先生です。水口先生はこれまでも市内の多くの小学校に招かれて、児童たちに切り絵の楽しさを伝えてこられました。小・中学生の中には、先生の「切り絵」の技を目の当たりにした人もいるのではないかと思います。本当に素晴らしい技を身に付けていらつしやいます。下書きの線もなく、紙に缺を入れると、紙を回しながらすばやく切り取っていきます。見ている側は何を切っているのか見当もつきませんでした。切り取った紙を広げていただくと、湯立神楽の獅子や、宝船・少女の姿などが完成していました。人の姿を切り取っていただけということ、その場で楽生会の会長さんにモデルになっていただくと、これまた、あつと言う間に会長さんの切り絵が完成し、会場から大きな拍手が湧きました。

このあと、学級生も先生にご指導していただいて、カエルやトンボ、カブトムシなどの切り絵に挑戦し、楽しいひとときを過ごしました。

第36回芙蓉教室学級生（中央が水口先生）



5月25日
楽生会奉仕活動

公民館花壇除草作業

以前は道路河川清掃の後に各組合同で公民館敷地内の除草作業を行っていましたが、コロナの影響で中止しています。そんな中で、楽生会の皆さんが年に数回、花壇等の除草を行って下さっているのは大変にありがたいことです。熱中症に気を付けて、作業を行って下さいね。



5月25日・6月1日

市老連グラウンドゴルフ大会

5月25日に行われた市老連御殿場地区のグラウンドゴルフ大会で、強豪西田中チームを抑えて優勝を果たした楽生会チームは、6月1日、高根中郷館グラウンドで行われた、御殿場市全体の大会にも出場権を得ました。

この大会でも善戦健闘した北久原チームでしたが、惜しくも準優勝に終わり、県大会への出場権は逃してしまいました。

なおこの大会で、横通り組の武藤勇さんが、個人優勝を成し遂げました。おめでとうございます。



6月4日

古紙回収作業

御殿場地区の婦人会では、上質紙のチラシや牛乳パックなどを回収し、その売上金を地域活動のための資金として活用しています。北久原支部でも石原支部長を中心に班長さんたちが、各婦人会員が持ち寄った古紙を、決められた重量ごとに縛りなおしたり、マーくんボックスに詰めたりして、回収に協力しました。今回は上質紙の束や牛乳パック、大量のマーくんボックスなど、約860kgの古紙が業者のトラックに積み込まれました。

5月15日

御殿場地区グラウンド
ゴルフ大会

御殿場地区の今年の最初のスポーツイベントとして、パレットごてんばで、グラウンドゴルフ大会が行われ、北久原区のチームが見事に優勝を果たしました。ふだん練習している土のグラウンドとは違って、人工芝の会場でしたが、豊富な練習量と経験が生きたようです。



北久原フォト日記



5月22日

児童公園集会所除草作業

北久原区と栢ノ木区そして西田中区の一部の組で、児童公園集会所運営委員会という組織を作っています。この委員会の方々が児童公園グラウンドの除草作業を行って下さいました。

草刈り機を使用したり、除草剤を散布したりして、公園の美化に尽力していただきました。また、建物の雨樋に枯れ枝が詰まっていたのを除去してくれました。ご苦労様でした。

5月22日

火防隊点検作業

同じ22日の日に、北久原反田火防隊の皆さんが区内を巡回し、消火栓や消火器具などの点検を行って下さいました。ここ何年にも渡って区内から火災は発生しておりませんが、以前、下合組内で何度か火災が発生しました。そのため、下合組では正月最初の「辰の日」に秋葉講の神事を執り行って、二度と火災が発生することのないように祈願しています。しかし、地震等により火災が発生する可能性もあります。火防隊の皆さん、これからも区内の安全のために活動をお願いします。



7月2日
湯立神楽伝承勉強会

7月23日に行われる「湯立神楽」に向けてその伝承勉強会が、北久原浅間神社社務所で行われました。神楽保存会では、この神楽に向けて多大な功績を残して来られたお二人の方が逝去なされたために、一抹の不安を抱えながらこの日を迎えました。しかし、残りの会員が知恵を出し合い、記憶を手繰り寄せて、青年団の若者に、伝統の技術を伝授し、神楽の準備を整えました。

残念ながら子供神楽の復活はもう少しコロナが収まってからになりそうです。



7月9日
軍人墓地清掃

お盆が近づいて来ました。この地区のお盆の行事は7月23日を中心に行われます。

そして北久原区では遺族の方々と役員が戦死者の冥福を祈る参拝を行っています。婦人会北久原支部の役員の方、事前の清掃作業、ご苦労様でした。



7月10日 報徳管内親善球技大会

3年ぶりに親善球技大会が復活しました。前回の大会では、北久原区が3種目とも優勝を果たしています。そして今年、男子のソフトミニバレーチームがあわやというところまで追い込まれましたが、そこから驚異の粘りで逆転優勝をし、今回もソフトボール・女子ソフトミニバレーボールを合わせた3冠を達成しました。

6月5日
道路河川清掃

神合組から八幡通り組へと流れていた水路や、現在の公民館前を流れていた水路など、多くの川がコンクリートに覆われ、今では河川清掃を行って下さっている組は少なくなってしまいました。しかし、下合組3班の皆さんは、今年も抜川の河川敷に入ってゴミを回収して下さいました。その他、区内各所で回収されたゴミは軽トラック2台では運びきれないほどでした。みなさん、ご苦労様でした。



6月8日
芙蓉教室開講式

表紙のページでも取り上げましたが、8日に芙蓉教室の開講式があり、学級生56名のうち、52名が出席しました。今年度のテーマが発表されました。「毎日の生活に笑顔を取り入れて 健康寿命を伸ばそう」です。

そのあとに行われた「切り絵教室」ではジャンケン勝ち抜いたラッキーな学級生に先生の切り絵作品がプレゼントされました。



6月26日
御殿場地区
ファミリーバドミントン大会

この日、地区のファミリーバドミントン大会が行われ、北久原区のチームは、「フリーの部」「フリー混合の部」とともに予選ブロックを1位で通過して、準決勝に進出しました。そして準決勝も勝ち上がり、決勝戦とともに永原区のチームと対戦しました。残念ながら練習量に勝る相手チームに屈し、優勝を逃し、準優勝という結果でした。



感染対策のためにしばらく休止していた「北久原いきいきサロン」が四月から再開されました。

四月はサロンの会員も複数名所属している大正琴のグループに演奏をお願いし、音楽鑑賞会を楽しみました。「人生いろいろ」「みかんの花咲く丘」「雪椿」「くちなしの花など、懐かしい曲を、小さな声で口ずさみながら聴き入りました。

いきいきサロン



五月は脳トレ「間違い探し」に挑戦し、そのあと「塗り絵」を楽しみました。どちらもボケ防止にはとても有効だと思います。今回の「間違い探し」はかなりの難問で、二題とも八つの間違いを見つけ出すのに、皆さんとても苦労していました。ようやく見つけた人は思わず声をあげていました。「あつたー！」

「塗り絵」はお豆さんのキャラクターが印刷されている絵に、彩色を施していきました。日頃クレヨンに触れる機会はほとんど無いので、幼い頃を思い出しながらひとときを過ごしました。

また今年度から、市社会福祉協議会の担当が変わられたそうで、新しい担当者であ



優勝チームには豪華な賞品が用意されていると聞いて、目の色が変わり、真剣に的をめがけて輪を投げました。

六月はみんなで輪投げ大会を行いました。佐藤さんが、区の担当者である佐藤さんから紹介されました。



グラウンドゴルフ 於報徳会館グラウンド
五月七日に北久原区地域づくり活動推進委員会行事部が主催したグラウンドゴルフ大会が開催され、六十五名の区民が参加しました。入賞者は次の通りです。(敬称略)

優勝 米澤光二郎
第二位 芹沢 良一
第三位 田代 勇夫
第四位 大窪 民主
第五位 武藤 勇

ラッキーな飛び賞
十位 江浦 弘志
二十位 和田 陸紀
三十位 勝又 金悦
四十位 村田 肇
五十位 勝又 和子

ブービー賞
本人の名誉のため
秘密
当日賞
第七位 磯野 勝美
女性最小スコア
服部 松代



ファミリーバドミントン大会

於 報徳会館体育館

五月二十九日、区の体育振興会が主催したファミリーバドミントン大会が報徳会館で行われました。五つの色のチームによるトーナメント戦です。

紫(横通り組・神合組)
黄(上組・中組)
赤(八幡通り組)
青(下合組1・2・5班)
白(下合組3・4・6・7班)

結果は経験者を多数擁する紫チームが優勝しました。



ソフトミニバレーボール大会 於 報徳会館体育館
御殿場地区の大会や報徳管内親善球技大会のメンバー選考会を兼ねて、北久原区のソフトミニバレーボール大会が、七月三日に開催されました。コロナ禍の中での大会でしたので、参加を希望した方を中心に行いました。そのため、男子は紫チーム・黄チーム・緑チーム(八幡通り組・下合組)、女子は紫チーム・青チーム・水色チーム(中組・八幡通り組)の各三チームによるリーグ戦を行って、豪華な賞品目指して、熱戦を繰り広げました。

男子優勝 紫チーム
女子優勝 青チーム

※限られた紙面では皆さんの活躍ぶりを紹介しきれませんので、是非、公民館の壁面を見てください。

こんにちはは包括支援センターです

「エンディングノートを 配布しています。」

御殿場市では、エンディングノートを無料で配布しています。エンディングノートには、自分の人生を振り返ることや自分の人生を家族に知ってもらうこと、家族に自分の意向を伝えることなどの役割があります。家族に直接伝えづらいことがあれば、エンディングノートに書いておくのはどうでしょうか？それぞれの使い方で良いと思います。

御殿場市役所長寿福祉課窓口や地域包括支援センターで無料配布していますので、興味のある方は地域包括支援センターへお寄りください。



こまった時には「ほうかつ」へ相談

御殿場市地域包括支援センター
御殿場十字の園

☎84-5950

北久原を住みよい街に

皆さんは平成二年九月からスタートした「ほつくばらみんなで支える移動支援プロジェクト『ひまわり』」という活動を覚えていますか。以前、この紙面でも紹介しましたが、免許証の返納や高齢化などにより、買い物等に不便を感じている方々を支援しているプロジェクトです。事務局長の大窪民主さんは、「移動に困っている高齢者のため、何かできることはないか」と考え、このプロジェクトを立ち上げたそうです。

この春、この活動が隣の「山梨日日新聞」の目に留まり、紙面上で紹介されました。衰えを感じつつも、移動手段のない不便さに耐えきれず自動車を運転し、交通事故を起こしてしまうという方が年々増加しています。道路を逆走してしまうのも高齢者が多いようです。山梨県でも、行政による支援が行われつつあるようですが、助成額には限界があり、まだまだ十分とはいえない状況のようです。大窪さんたちの、「このような取り組みが他の地域でも実施されることを願っている」という思いが、各地に広がると思います。

「ひまわり」の活動は「移動手段としてだけでなく、一人暮らしの高齢者にとって

は、送迎がコミュニケーションの場にもなっている」（大窪さん談）とのことです。まだ利用したことのない方で、買い物に不便を感じている方は、事務局又は公民館に問い合わせをして、利用してみたいかがでしうか。木曜日や6のつく日などに実施されているようですが、正確な運行日は公民館にお尋ね下さい。

公民館



78-6888

編集後記

まずはお詫びと訂正。春号で今年度の区の役員を紹介しましたが、お一人の方の氏名を誤り、お一人の方を落としてしまいました。

監事 田代伸男様（追加）

八幡通り組組長 溝口誠之

（氏名訂正）

誠に申し訳ありませんでした。

さらに区民の方から、ある施設を子供たちに紹介してみたらと、教えていただいたのですが、紙面の都合上、次の機会にさせていただきます。また、北久原ウオーキングコースの企画もお休みさせていただきました。芙蓉教室の「笑顔の撮影会」も次号回しと、コロナに負けずに頑張っている北久原区では、紹介したい事項の多さに、嬉しい悲鳴をあげています。

（伊藤 記）